



THE GOSPEL NEWS

在日大韓基督教会
宣教110~120周年
標語

共に生きる
いのちの天幕を
広げよう

1963年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月一日発行)

2024年5月1日 (水) 第837号

発行所 福音新聞社 (1部100円)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
☎03-3202-5398 info@kccc.jp
発行人/ 梁榮友・編集人/ 鄭守煥

印刷所 青丘文化社

オモニ主日
説教

偉大なる信仰・オモニの信仰

<マタイによる福音書15:21~28>



咸美羅 牧師 (布施教会)

今日、一人のお母さんがイエス様に「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。」(28節)と褒められます。どのような信仰がイエス様に認められる立派な信仰であるかを考えてみたいのです。

第一に、問題の中でイエス様に出ていく信仰です。

私たちにはこの世を生きるとき様々な問題が起こります。ここに、悪霊によって苦しんでいる娘を持った一人のお母さんがいます。母として娘が苦しんでいる姿を見るのは、自分が苦しむよりもっと辛いです。助けたいけど、何もできない弱く無力な自分に不甲斐なさを感じながら、どうしたら娘を救うことができるか、あちこち走り回ってあらゆることをしてきたに違いないのです。そして、神様に必死に祈ったと思います。お母さんの祈りを聞いた神様がイエス様をそこに行かせたかもしれません。なぜなら、15:29「イエスはそこを去って、ガリラヤ湖のほとりに行かれた。」とあり、イエス様は、ただこのお母さんに会うためにここに来たとも言えるからです。マルコの福音書では、このお母さんは「すぐにイエスのことを聞きつけ」と書いています。藁にでも縋りたいこのお母さんは、「どんな病気の人でもイエス様に連れて行ったら治してもらえる」(マタイ14:36)という話を聞いたのです。そのイエス様が今、自分が住んでいるこの町に来ている、この機会を逃してはいけな、娘を救う二度とない機会です。絶対、イエス様に娘を助けてもらう、イエス様なら娘を救ってくれるという確信をもって、イエス様が通っておられる道に行き、後ろから叫びました。「主よ、ダビデの子孫よ、わたしを憐れんでください」と。これは、「あなたはメシア、救い主です」という告白です。イエス様の話を聞いたときイエスこそが救い主であると信じたのです。だから、「わたしを憐れんでください」と叫んだのです。

しかし、イエス様は叫んでいるのに、何にも言わずに無視します。しかし、女は叫びながら、ついていきます。弟子たちも「この女を追い払ってください。」と言います。イエス様は、「イスラエルの家の失われた羊のところには遣わされていない」と言って、取り合ってくれません。しかし、このお母さんは諦めません。私たちは、問題の中で主イエス様の前に出ていくことが大切です。しかし、そう簡単に問題は解決されません。私たちが祈ったからすぐになんでも順調に解決したりしないのです。声を張り上げて叫んでも何の反応もなく無視されるかも知れません。しかし、怯むことなく、後ろで駄目なら、走ってイエス様の前にまで進み出て、ますます、強く、切実に「主よ、助けてください」と必死ですがりつくのです。わたしは、このお母さんの「勇気」を学びたいです。このお母さんの「忍耐」を、なんとしても娘を助けたいとい

う「切実さ」を学びたいです。

もう一つの告白は、「主よ、ごもつともです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです」との告白です。このお母さんは、異邦人です。それも、カナンの女です。イスラエル人はこのお母さんにとっては、敵のような存在です。ユダヤ人は異邦人を犬と呼んで無視していました。それは弟子たちの態度にも出てくるのです。少しも憐れまない、イスラエル人ではないから、どうでもいいと考えたかもしれません。このお母さんは、自分が無視され、侮辱されるだろうと予想したと思います。何度も躊躇したり、迷ったかも知れません。しかし、覚悟の上、腹を括って出ていったのです。イエス様は、このお母さんに「子犬」と言いました。イスラエルが異邦人を犬と呼ぶときの犬は野良犬を意味しますが、ここでの「子犬」は主人と同じ家に住み、大切にされ、主人の食卓から落ちるパン屑をいただけるのです。そして、その恵みは決して小さくはなく、それを食べて満足するし、喜びをもって生きることができるのです。このお母さんは、「主よ、ごもつともです。」と答えました。これは、「わたしは子犬です。イエス様、でもあなたが私の主人です。」という告白です。それはまた、あなたはイスラエルだけでなく、異邦人さえも救うことができるお方ですという告白でもあるのです。「イエス様あなたこそ私の主人です」という告白が、イエス様の心を感動させ、「婦人よ、あなたの信仰は立派だ」と誉められたのです。

私はこの日本にきて出会った1世のオモニたちが、まさにカナンの女性のような信仰を持っていたと思います。この日本で韓国人として生きることは、偏見や差別があり、無視され、軽んじられた生活でした。しかし、子供のために勇気を出して、行動したことでしょう。色々な問題を解決してきたと思います。子供たちが見てない場所で流した涙や労苦は計り知れないと思います。そのオモニたちの切なる祈りは子供たちがイエス様を信じ救われることでした。毎日子供たちのために「どうか子供たちを見捨てないでください、夢でもいいですから出会ってください救ってください」と祈り続けていました。この世で一番強い祈りは母の祈りです。母の主日を迎えて、信仰の先輩たちのオモニの信仰をもう一度思い出しながら、その信仰に学びつつ、今を生きる私たちも子供たちのための切なる祈りをもって主の前に進み出て、どんな妨害や障害にも屈することなく、途中で諦めずに勇気を奮い立たせ最後まで突き進み「あなたの願い通りになるように」と言われますように祈ります。

関東女性会

第72回定期大会を開催 新会長に李銀珠勸士(横浜)を選出



関東地方教会女性連合会第72回定期大会が、3月20日(水)東京教会において9教会代議員28名中24名の出席で開催された。

また、東京希望キリスト教会の4名の女性会役員が傍聴した。

開会礼拝は金根澁牧師(ハンサン教会)による「받으시는 예배, 반송되는 예배」(イザヤ1:16~17)という題目で説教がなされ、祝祷で終わった。

聖餐式は郭恩珠牧師の司式で行われた。

議事は、各部報告、役員改選、予算案審議などで進行され、承認された。

新役員は以下の通り。

- ・会長: 李銀珠(横浜)
- ・副会長: 李敏禮(西新井)
- ・書記: 李惠淑(東京)
- ・副書記: 姜玲玉(川崎)
- ・会計: 高喜仙(品川)
- ・副会計: 安成美(横浜)

(報告: 李惠淑)



西部女性会

第37回定期大会を開催 役員改選で副書記以外全員が留任

西部地方教会女性連合会第37回定期大会が4月11日(木)11時より武庫川教会堂で開催され、6教会から代議員17名、陪席8名が出席した。

開会礼拝は尹豊子副会長の司会で韓承哲牧師(神戸東部教会)から「ペトロの説教」(使徒言行録3:11~26)のメッセージがあり、続いて聖餐式を梁榮友牧師(武庫川教会)の司式で共に与った。

梁律子会長の開会辞のあと開会宣言がなされ、出席者と来賓の紹介を行った。続いて石橋真理恵伝道師(全国女性会総務)の祝辞があった。

昼食をはさんで議事に入り、総括報告と決算報告などがあり、役員改選では、欠員の副書記以外は過半数の賛成で留任が決まり新たな役員が構成された。

次年度予算案が承認され、2024年度活動方針案が確認された。開会礼拝は梁律子会長の司会で、韓世一牧師(神戸教会)から「イエス様に捕えられている者」(フィリピ3:7~14)のメッセージがあり、祝祷をもって閉会した。一人一人は小さな力でも、主にあって一つ思いになることで主に栄光をお返しする西部女性会であり続けたいと願う。

(報告: 崔美恵子)



中部女性会

第64回定期大会を開催 新会長に金恩淑執事(豊橋)を選出



2024年4月11日(木)、第64回中部地方教会女性連合会定期大会が名古屋教会で行われた。

開会礼拝では金明均牧師から「恵みによって強くなりなさい」という題によって、使徒パウロが愛弟子テモテに向けて書いた内容を私たちの状況に読み替え、教会女性への励ましと課題が伝えられた。

続いて聖餐式が行われ、私たちがキリストの血により、ひとつの体となることが許されている恵みを分かち合った。

開会式の後、昼食をとり、午後から議事に移り、活動報告と選挙が行われ、豊橋教会の金恩淑会長を始め、新役員が選ばれた。

閉会礼拝では全炳玉牧師から「クリスチャンの生」という題によって、気候変動、戦争、物価高騰などのさまざまな兆しからも終末と言えるこの世を私たちクリスチャンはどのように生きるべきかという問題提起と、キリストへの希望が伝えられた。

今回の定期大会では長い間、共にできなかった教会が参加し、大きな恵みとなった。また今回、参加には至らなかったが、女性会が誕生した伝道所もあり、人にはできないが神にはできる(ルカ18:27)という御言葉を強く実感した。平日の行事開催、高齢化など、さまざまな課題はあっても、ひとつの体に属する肢体として協力し合い、祈り合う中部女性会と共にしてください。神さまに感謝したい。

新役員は以下の通り。

- ・会長: 金恩淑(豊橋)
- ・副会長: 申淑姫(名古屋)
- ・書記: 兼松峰代(名古屋)
- ・副書記: 金淑枝(豊橋)
- ・会計: 金珍明(長野)
- ・副会計: 李正子(名古屋)

(報告: 李正子)



関西女性会

第71回定期大会を開催 会計年度改正を承認

2024年3月23日(土)京都教会において関西地方教会女性連合会第71回定期大会が11教会42名の代議員中32名の出席(傍聴6名、陪席2名、来賓3名)で開催された。

開会礼拝は金鍾権牧師(平野教会)による「サマリア、女の喉の渇き」(ヨハネによる福音書4章1~15節)との説教がなされ、聖餐式は新井由貴牧師(京都南部教会)の司式によって行われた。

議事では金仁姫会長を議長とし、関西地方会副会長の森克之長老の祝辞をいただき、社会部長推薦と会計年度改正に対して承認を受けた。すべての順序の上に主の恵みが共にくださったことに感謝する。

(報告: 千末仙)



関西
神学院

2023年度卒業式を挙行 研究科を3名が卒業して今後教会奉仕

2023年度関西聖書神学院卒業式が3月17日 午後3時、本校舎(大阪北部教会)にて挙行された。今年は主に卒業生、関係者を中心に集い、卒業式を挙行した。

卒業礼拝は本神学院の教務である趙永哲牧師(大阪北部教会)の司会で始められ、本神学院の教授であり、今年の12月引退予定である鄭然元牧師(大阪教会)が本人も卒業する気持ちであると語りながら「生きている死」という題目でメッセージを伝えた。

その後、学院長金武士牧師(大阪西成教会)による卒業証書授与式があり、引き続き関西地方会の会長である朴栄子牧師(豊中第一復興教会)の祝辞があり、最後に、本神学院の理事長である全聖三牧師(布施教会)の祝辞で卒業礼拝を終えた。

今年度に卒業した神学生は研究科の卒業生として姜恩恵(大阪教会)、宋承美(大阪教会)、姜明美(大阪北部教会)3名であった。彼女らは本科を卒業してから研究科において3年間の学びのまとめとしてそれぞれ論文を書き上げて提出し、今後も教会や社会において大きく用いられたいという抱負を語った。

関西聖書神学院は1984年に在日大韓基督教会で仕える人材養成、教会奉仕のための信徒教育と訓練、そして神学形成のため関西地方会を中心に設立されて以来今日に至っている。

(報告: 趙永哲牧師)



中部
地方会

信徒合同研修会開催 講師に金鐘賢牧師を迎え、2度に渡り

3月20日(水)、「信仰の基本に戻ろう!」という主題のもと、金鐘賢牧師(浪速教会牧師)を講師に迎え、名古屋教会にて中部地方会の信徒合同研修会を開催し、65名が参加した。

開会礼拝は地方会長の崔和植牧師による「信仰のメンテナンス」という題にて説教が取り次がれた。講師の金鐘賢牧師は、「信仰の基本に戻ろう!」という主題をもって、「神を愛しなさい!」、「ヤーウェ・イルエの信仰」という2回の講演を行った。

長きコロナ禍の後に行われた今回の講演を通して、信仰の基本を再確認し、主に全てを委ねて生きる信仰生活を生きる大切さをかみしめる時間を持たされた。

(報告: 金成彦)



岐阜
教会

教会堂の献堂式挙行 崔美子名誉勳士推戴式も同時に

4月7日(主日)午後4時から岐阜教会において「創立71周年記念献堂・崔美子名誉勳士推戴式」が執り行われた。

堂会長の高誠牧師の司会で礼拝が始まり、崔和植牧師(長野教会)が「これから始まりです(ネヘミヤ8:1~12)」という題で説教した。

続いて、崔美子勳士の名誉勳士推戴式がとり行われた。

岐阜教会は、2016年7月に老朽化していた岐阜教会旧会堂が地震で破損されたため、新会堂が建つまで日本基督教団華陽教会を臨時礼拝堂として借用し、礼拝を守ってきた。災害による緊急建築であったため備えがなかったが、全てを神様に委ね、信徒が一同となり祈りを捧げたところ、2年2ヶ月で新会堂が完成、それから4年3ヶ月後の2022年4月に建築融資を完済したが、新型コロナウイルスの影響でそれまで献堂式が先延ばしになっていた。新会堂が完成して融資を返済するまでには、信徒の献身と我が教団の教会、日本、韓国、アメリカの教会の祈りに伴う尊い献金に支えられた。

会堂は、木造2階建てで、1階が教会施設、2階が牧師館に構成。太陽光発電、バリアフリー等の設備を取り入れ、環境と地域伝道に親しみやすい開放的な教会として建てられた。

入堂式には、50名を超える来賓が参席し、主に感謝しながら喜びと恵みに満ちた礼拝と交わりをした。

(報告: 高誠牧師)



第1回常任委員会を開催 日基督教団との協約40周年日程など決定

第57回総会期第1回目の常任委員会が、2024年4月9日KCC(大阪)で開催され、常任委員25名の中、19名、特別委員長3名が出席して各種報告や案件審議などが行われた。審議され、決議された主な献議案は以下の通りである。

- (1) 57回定期総会会議録が承認。
- (2) 「カナダ長老教会の在日宣教100周年記念事業準備委員会」の委員を許伯基牧師から金成彦牧師に交代。
- (3) 社会委員会の委員長が李相勳牧師から申容燮牧師に交代。
- (4) 東京第一教会宗教法人規則変更の承認。
- (5) 西新井教会宗教法人規則変更の承認。
- (6) 西南KCC理事の承認。
- (7) 李相勳牧師からのアンケート調査への協力要請を承認。
- (8) 総幹事舎宅への入居請願の件は任員会に委任。
- (9) 韓日対照讃頌歌3刷3千冊印刷すること。
- (10) 総会神学校理事構成が承認。
- (11) 総会予算案の総幹事変更による修正案が承認。
- (12) 日本基督教団との協約40周年記念集会は2024年9月16日に大阪教会で開催予定。
- (13) 次回の常任委員会は2024年10月15日、KCCで開催する。

世界
祈
禱
日

神戸・阪神地区礼拝開催 パレスチナ紛争憂い平和求め祈禱

2024世界祈禱日神戸・阪神地区礼拝が3月1日(金)神戸教会で開催された。今回は在日大韓基督教会の担当であった。元々課題として、パレスチナのために祈る予定であったが、礼拝式文作成後の昨年10月7日にパレスチナの武装勢力ハマスがイスラエルへ大規模な攻撃を開始し、戦争状態が続いている中での世界祈禱日開催となった。

パレスチナについては、本年2月に行われた全国女性会主催の聖書セミナーでも学びの時があった。イエスキリストが生まれ十字架にかけられ復活した地であるが、紀元前8世紀のアッシリアをはじめ、様々な国々によりたびたび侵攻された歴史がある。今もお紛争が絶えまなく続き、多くの人々が家と故郷を失っている。

当日は、9団体、74名(リモート10視聴)が集まり、心をとつとしてパレスチナの平和のために祈った。さらに元日におきた能登半島地震被災者のためにとりなしの祈りも捧げた。教派を超えてひとつとなり、共に祈ることのできた尊い時間であった。切実な思いで平和の実現を待ち望む。(報告:崔美恵子)



日キ協議会第41回総会開催 金性済総幹事が退任、李明忠牧師が副議長に

3月11日～12日にオンラインによるNCCJ第41回総会がもたれた。2019年から大きな役割を果たしてきた金性済総幹事は退任することになり、第42回総会期からは大嶋果織総幹事(日本基督教団)が教育部を兼務し着任することになった。

在日大韓基督教会から李明忠、金聖泰、金恵珍、李相勁、金迅野、石橋真理恵、鄭詩温、鄭守煥を代議員として派遣され、新副議長として李明忠牧師が選出された。何よりも総会において日本キリスト教会が正式にNCCJに加盟し、共に歩みを開始することができたことは大きな喜びであった。

第42回総会期活動方針として主題「キリストよ、あなたの和解のいのちに、わたしたちをあずからせてください」聖句「神は、キリストを通してわたしたちを御自分と和解させ、また、和解のために奉仕する任務をわたしたちにお授けになりました」コリントの信徒への手紙二5:18【新共同訳】が採択された。

議案中のひとつである「ジェンダー正義(ジャスティス)に関する基本方針」が採択され常議員会のもとに推進チーム(仮称)を設置することになった。KCCJにおいてもジェンダーに関して、更に知識を深め総会内に反映できることを願う。

(報告:鄭守煥)

平野
教会

関貞愛名誉長老が召天 ベトナム人青年たちの宣教などに奉仕



2024年3月15日、平野教会の関貞愛名誉長老が召天され、平野教会にて金鍾権牧師の執礼によって葬儀が行われた。享年75歳。

故・関貞愛長老は1949年日本の山口県で生まれ、1968年に平野教会丁仁寿牧師より洗礼を受け、1991年長老として将立された。

教会の聖歌隊やベトナム人青年たちの宣教などの奉仕をし、自身で一生平野教会のために仕えられて来た。

名古屋
教会

朴洋子名誉長老が召天 付属の永信保育園で園長を歴任



去る3月19日、名古屋教会の朴洋子名誉長老が天に召され、名古屋教会にて葬儀が執り行われた。

朴名誉長老は、1944年に名古屋で生まれ、1959年6月、名古屋教会(金徳成牧師)にて洗礼を受け、名古屋教会にて執事、勸士、長老(2014年7月名誉長老推戴)として、

また主日学校教師や聖歌隊長として奉仕した。

1959年当時の名古屋教会付属永信幼稚園に勤務し、その後、社会福祉法人永信会となった永信保育園で保育主任や園長を歴任し理事長としても働いた。

最近になって、経済的に困窮している学生の支援のために学費支援基金を立ち上げ、全国教会女性連合会で管理、担ってほしいと献金した。

自宅の机の上には、今まで聖書を書き写してきたノートが、韓国語と日本語でヘブライ人への手紙の途中まで、並べて書かれ開かれていた。

<住所変更>

東京教会 金君植名誉牧師

〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町2014-1

SOMPOケアラヴィーレ210号

Tel.045-515-8893

許伯基牧師

〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町上原2-17-2

メゾンエナージ301号

Tel. 080-3900-9252

韓日対照讃頌歌販売



韓国の新讃頌歌版です。交読文も韓日対照で掲載されています。

●B6版変型・1483ページ

●価格:2,500円

(消費税・送料込み)

※お求めは総会事務所へ

韓日対照聖書販売



各ページの左に韓国語(改革改正訳)、右に日本語(新共同訳)が掲載されています。

●A5版変型・1760ページ、革製

●価格:4,000円(消費税・送料込)

※お求めは総会事務所へ